



発行番号：第09A3986号
発行日：平成22年 4月21日

品質性能試験報告書

依頼者

株式会社 サイバーレックス

千葉県流山市流山8丁目1315-1

試験名称

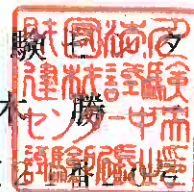
建築窓ガラス用フィルムの性能試験

標記試験結果は本報告のとおりであることを証明します。

財団法人 建材試験

中央試験所長 黒木

埼玉県草加市稲荷5丁目



〔試験名称〕

建築窓ガラス用フィルムの性能試験

〔目次〕

1. 試験の内容	-----	2
2. 試験体	-----	2
3. 試験方法	-----	2
4. 試験結果	-----	3
5. 試験の期間, 担当者及び場所	-----	4

1. 試験の内容

株式会社サイバーレップスから提出された建築窓ガラス用フィルムについて、透過率試験を行った。

2. 試験体

試験体の概要を表-1に示す。

試験体は、厚さ3mmのフロート板ガラスの室内側にフィルムを貼付したものである。

表-1 試験体概要

一般名称	建築窓ガラス用フィルム
材質	ポリエステル
商品名	ネックスフィル社製 GS50K
寸法	50mm×50mm
数量	1枚

3. 試験方法

試験は、JIS A 5759：2008（建築窓ガラス用フィルム）に従って行った。

4. 試験結果

透過率試験結果を表-2に、分光透過率の測定結果を図-1に示す。また、JIS A 5759 及び JIS R 3106 (板ガラス類の透過率・反射率・放射率・日射熱取得率の試験方法) から一部引用した用語の解説を付表-1に示す。

表-2 透過率試験結果 (商品名：ネックスフィル社製 GS50K)

項目			測定結果
紫外線透過率	τ_{UV}	(%)	1.0
可視光線透過率	τ_V	(%)	89.5
日射透過率	τ_e	(%)	82.4

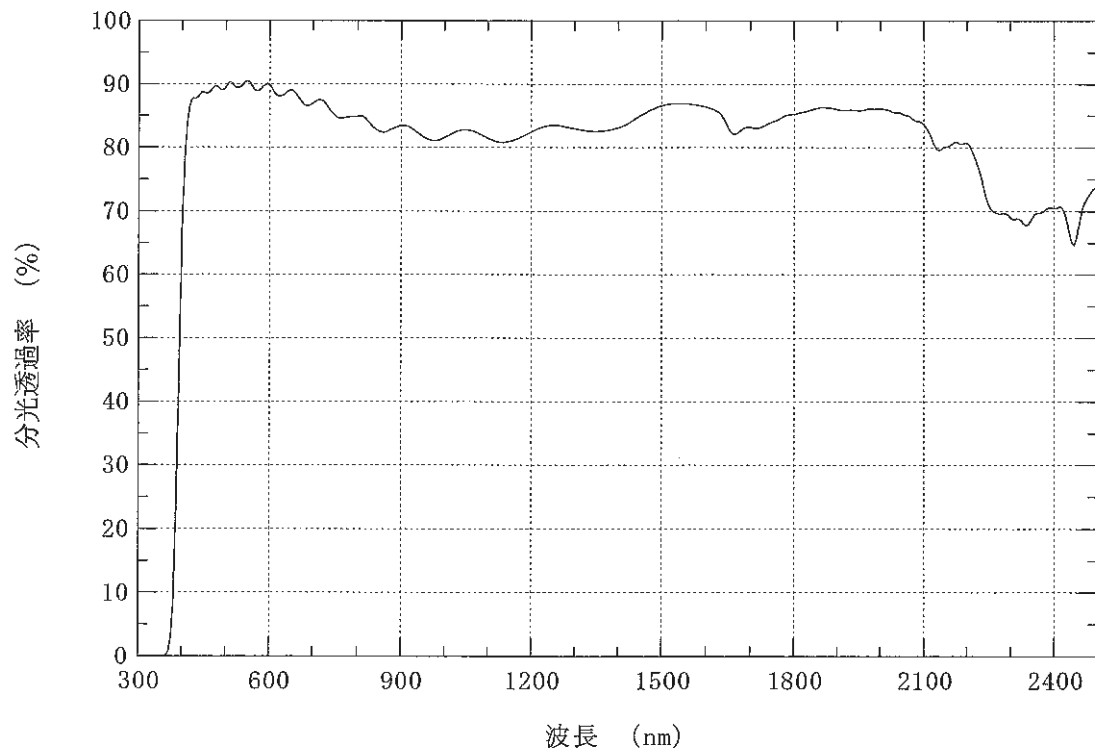


図-1 分光透過率測定結果 (商品名：ネックスフィル社製 GS50K)

付表-1 用語の解説 (JIS A 5759 及び JIS R 3106 から一部引用)

用 語	解 説
紫外線透過率	紫外線の波長域は 300～380nm であり、UVB 域及びUVA 域のうちの一部である。 紫外線透過率は、試験片に入射する紫外線のうち、試験片を透過する割合である。
可視光透過率	可視光の波長域は 380～780nm である。 可視光透過率は、試験片に入射する可視光のうち、試験片を透過する割合である。
日射透過率	日射の波長域は 300～2500nm であり、紫外、可視及び近赤外を含む。 日射透過率は、試験片に入射する日射のうち、試験片を透過する割合である。

5. 試験の期間、担当者及び場所

期 間 平成22年 3月26日

担 当 者 環 境 グ ル ー プ
 統括リーダー 藤 本 哲 夫
 試験責任者 藤 本 哲 夫
 試験実施者 松 原 知 子
 萩 原 伸 治

場 所 中 央 試 験 所

以下余白